

令和7年3月7日

関係大学長
関係学部・研究科長 各位
関係機関長

北見工業大学
応用化学系長 大津 直史

応用化学系（分析化学）教員の公募について（依頼）

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学では、応用化学系（分析化学）の強化を図るため、下記により応用化学系の教員を公募することになりました。

つきましては、ご多用のところ恐縮に存じますが、関係各位への周知および適格者の応募についてご高配を賜りたくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名・人数： 教授・1名
2. 専門分野：分析化学（特にデータサイエンス教育・研究への展開を図る分野）
3. 担当授業科目：
（学部）機器分析化学、データサイエンス関連科目、物理化学 等
（博士前期課程）データサイエンス実践ⅠまたはⅡ
4. 応募資格：
（1）博士の学位を有する方
（2）分析化学を専門としてデータサイエンス教育・研究を実施できる方。加えて、応用化学系に係る分野の教育・研究にも意欲を持って取り組める方。特にデータサイエンス研究に実績のある方が望ましい
（3）外国語を母国語とする方の場合には、学生指導を含め学内諸業務の遂行が可能な日本語能力を有していること。
5. 着任時期：令和7年10月1日以降のできるだけ早い時期
6. 任期：5年 ただし、任期満了時の業績審査により任期の定めのない教員へ移行可
7. 給与：本学令和年俸制適用職員給与規程に基づき決定
8. 提出書類：
（1）履歴書（高等学校入学以降の学歴、職歴、学会および社会における活動歴、賞罰、写真貼付）
（2）研究業務リスト（査読付き学術論文（インパクトファクター：IFを明記）、参考論文（国際会議プロシーディングス、解説、総説等）、著書、特許、口頭発表などに分類して記載。自身が責任著者となっている学術論文に印をつけること）
（3）主要な査読付き論文（5編まで）の別刷またはコピー
（4）外部資金獲得状況リスト（代表・分担の別を明記）
（5）これまでの研究の概要および教育実績（1000字程度、データサイエンスに関する内容を含む）
（6）本学着任後の研究および教育に対する抱負（1000字程度、データサイエンスに関する内容を含む）
（7）推薦書1通または照会可能な方2名の所属、氏名、連絡先
（なお、提出いただいた書類は返却いたしません）
9. 応募期限：令和7年5月12日（月）必着

- 1 0. 選考方法：1 次選考（書類審査）を通過した方について面接による選考を行います。
なお、面接に伴う旅費等は応募者の負担となります。
また、状況により Web 上での面接とする場合があります。
- 1 1. 問い合わせ・書類提出先：
〒090-8507 北海道北見市公園町 165 番地
北見工業大学 応用化学系 大津直史
電話：0157-26-9563（直通）Email：nohtsu@mail.kitami-it.ac.jp
郵送か電子メールのいずれかで提出すること。
郵送の場合は、「応用化学系（分析化学）教員応募書類在中」と朱記し、簡易書留で送付ください。
電子メールの場合は、提出書類をすべて一つの電子ファイル（PDF 等）にまとめパスワードを付けて、件名を「応用化学系（分析化学）教員応募」として送付ください。
- 1 2. その他：
(1) 本学では、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、教育、研究、地域貢献等の業績および人物の評価において、同等と認められる場合には女性を優先します。
(2) 男女共同参画の促進及び外国人教員採用の促進のため、本学の教員評価制度では女性を中心としたライフイベントに係る特別な事情や外国人が日本に適応するまでの期間等を考慮する仕組みを設けています。
(3) 履歴書、研究業績リストの様式は、本学ホームページの教員公募からダウンロードください。
<https://www.kitami-it.ac.jp/about/saiyou/>

以上